

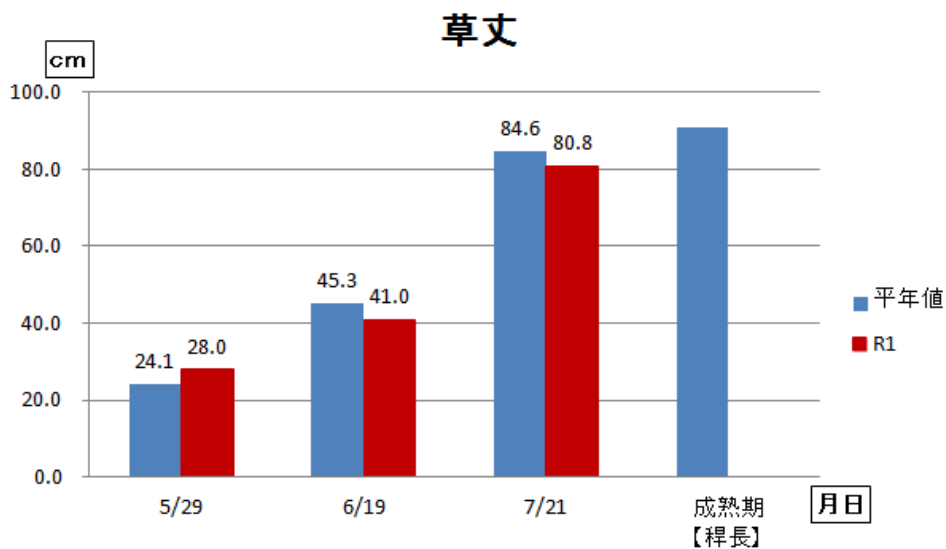
# 令和元年度 農作物（水稲）モニター事業調査結果

本県NOSA Iでは、水稲の生育状況を調査し、気象・病虫害発生状況などの基礎情報を継続的に観測して、県内水稲の作柄や被害発生状況の把握に務めています。

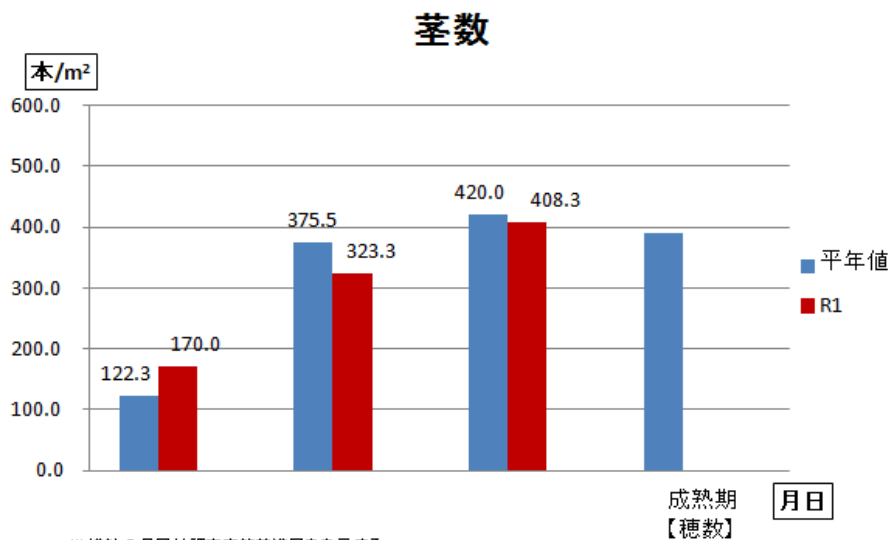
## 1. 水稲の生育および病虫害発生調査結果（第3回）

### 1) 水戸市の調査結果

調査場所	品種	移植日	調査日
水戸市	コシヒカリ	5月18日	7月22日

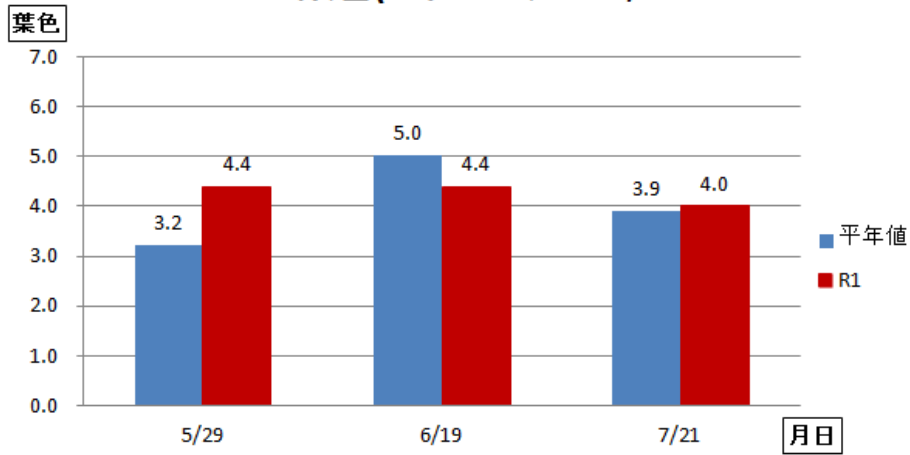


※横軸の月日は調査実施基準日を表示する。



※横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

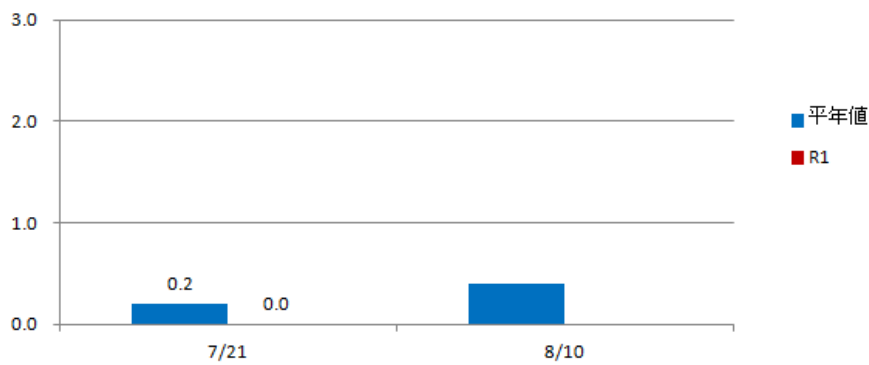
## 葉色(カラスケール)



※ 横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

## カメムシ類

(虫数)

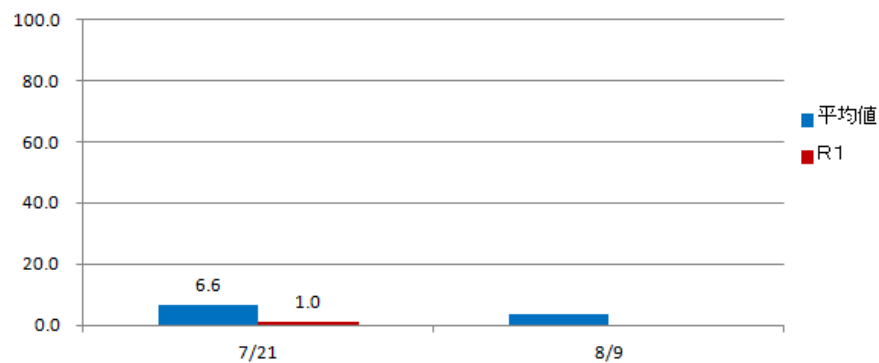


※ 横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

(月日)

## 葉いもち病

(発病度)

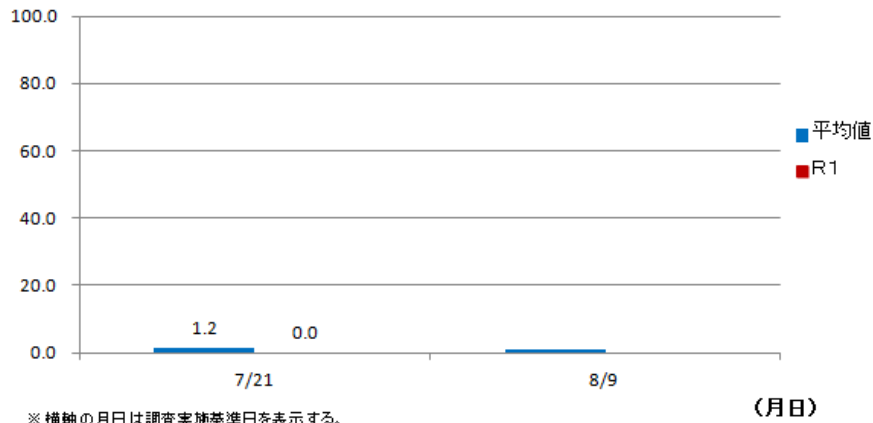


※ 横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

(月日)

## 紋枯病

(発病度)



- 被害度は該当虫による葉の食害の度合い
- 平年値は平成 25～29 年の 5 年間の平均値

### ○生育調査結果について

#### 【生育状況：過去5カ年の平均値との比較】

草丈，茎数，葉色ともに平年並となっています。7月19日現在の県内「コシヒカリ」の傾向は，草丈は平年並～低く，茎数は平年並～極多く，葉色は平年並～濃くなっています。また，出穂については，過去5カ年の平均よりも7日遅い予測となっています。

#### 【今後の管理上の注意点】

出穂後は，間断かんがいを行い、根の活力維持に努めてください。特に出穂後は田面が乾く前に入水する間断かんがいを繰り返し、稲に水分ストレスがかからないように注意しましょう。

### ○病虫害発生調査結果について

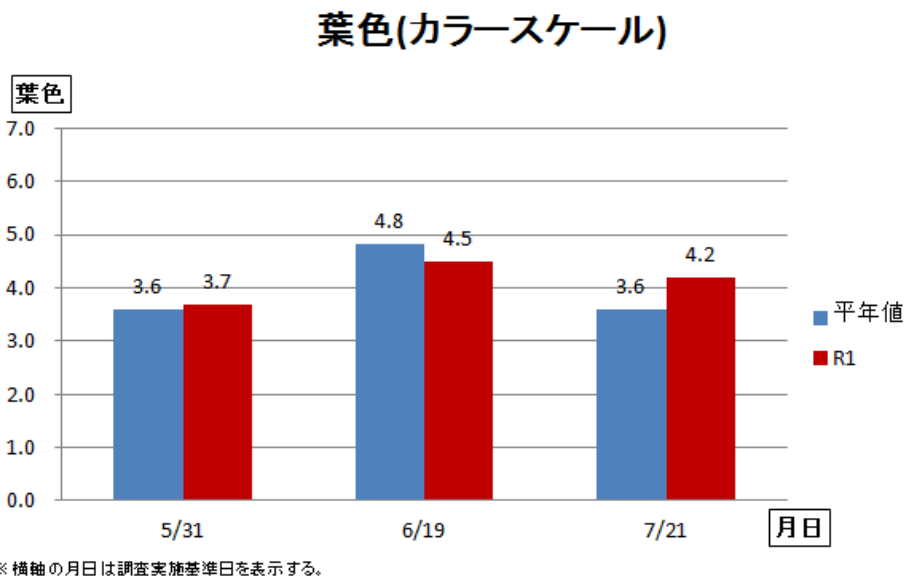
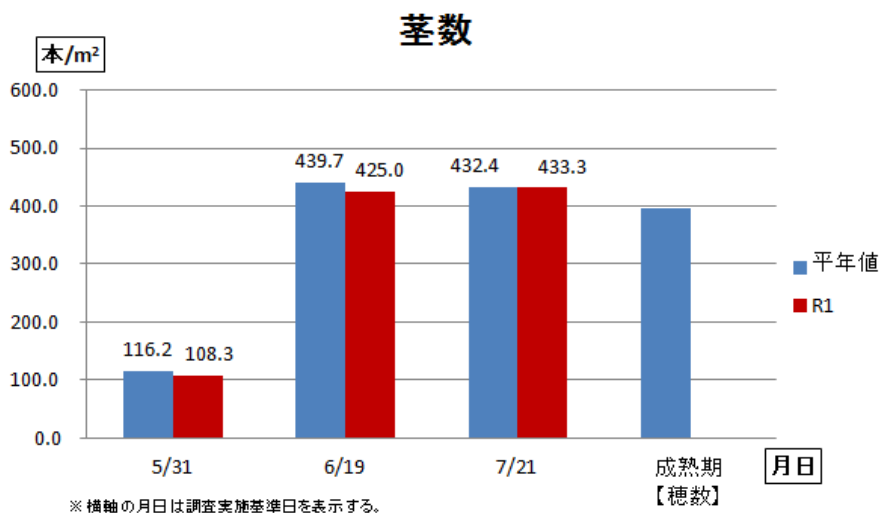
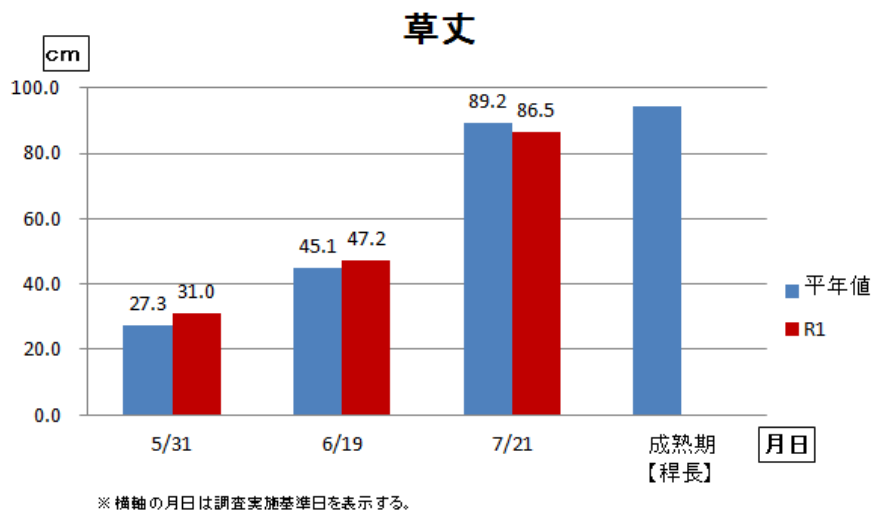
カメムシ類については、発生がみられていませんが、本田の観察をお願いします。今後の天候次第では、水田での虫数が急に増える可能性もありますので注意してください。

穂揃期に成虫を確認した場合や出穂後 10～15 日頃に幼虫を確認した場合には防除を行ってください。

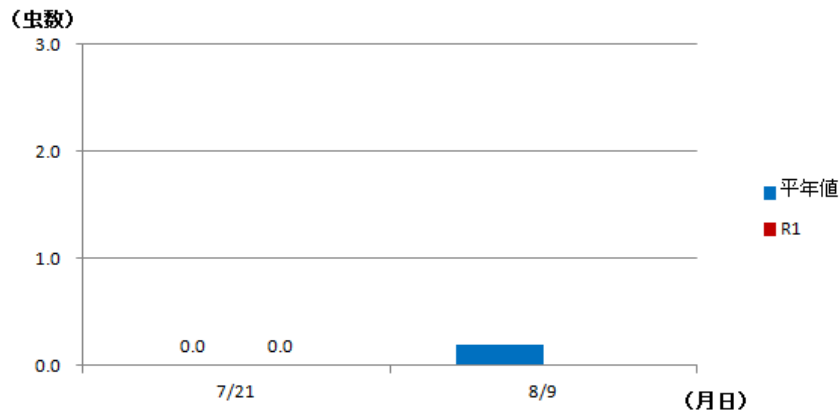
葉いもちの発生が少程度みられています。今後、いもち病の上位葉への進展がみられなければ問題ないと思われませんが、引き続き観察をお願いします。上位葉への進展が見られる場合は、直ちに防除を行ってください。

## 2) 茨城町の調査結果

調査場所	品種	移植日	調査日
茨城町	コシヒカリ	5月12日	7月20日

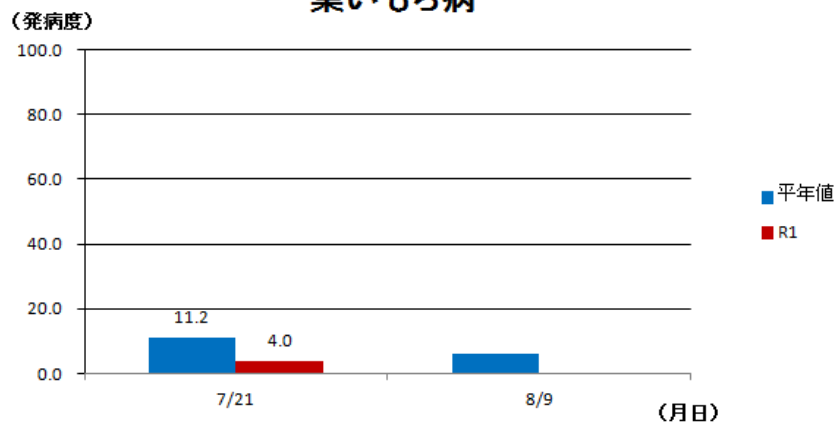


## カメムシ類



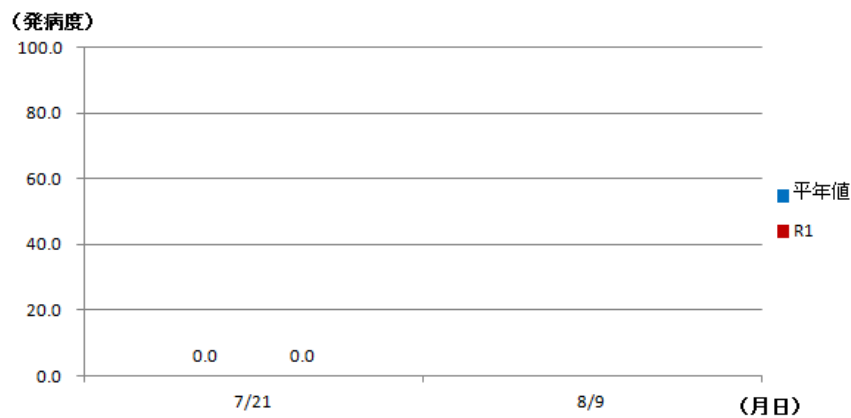
※横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

## 葉いもち病



※横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

## 紋枯病



※横軸の月日は調査実施基準日を表示する。

- 被害度は該当虫による葉の食害の度合い
- 平年値は平成 24～28 年の 5 年間の平均値

○生育調査結果について

【生育状況：過去5カ年の平均値との比較】

草丈、茎数は平年並、葉色は濃くなっています。7月19日現在の県内「コシヒカリ」の傾向は、草丈は平年並～低く、茎数は平年並～極多く、葉色は平年並～濃くなっています。また、出穂については、過去5カ年の平均よりも7日遅い予測となっています。

【今後の管理上の注意点】

出穂後は、間断かんがいをを行い、根の活力維持に努めてください。特に出穂後は田面が乾く前に入水する間断かんがいを繰り返し、稲に水分ストレスがかからないように注意しましょう。

○病害虫発生調査結果について

カメムシ類については、発生がみられていませんが、本田の観察をお願いします。今後の天候次第では、水田での虫数が急に増える可能性もありますので注意してください。

穂揃期に成虫を確認した場合や出穂後10～15日頃に幼虫を確認した場合には防除を行ってください。

葉いもちの発生が少程度みられています。今後、いもち病の上位葉への進展がみられなければ問題ないと思われませんが、引き続き観察をお願いします。上位葉への進展が見られる場合は、直ちに防除を行ってください。

2. 次回調査予定日

8月7日

茨城県農業共済組合連合会調べ  
協力：茨城県農業総合センター